様式第十六号の十一の十一（裏面）注意3を削り、同2中「㈡」を「㈠」に、「記入して下さい」を「記入すること」に改め、同2を同3とし、同1中「㈠及び㈡」を「㈠及び㈠」に、「ありません」を「ないこと」に改め、同1を同2とし、同2の前に次のように加える。

1　初めて介護（補償）給付を請求する場合は、㈢の障害の部位及び状態並びに当該障害を有することに伴う日常生活の状態に関する医師又は歯科医師の診断書を添えること。

様式第十六号の十一の十一（裏面）注意4を次のように改める。

4　㈨の「請求対象年月」は、請求する月について必ず記入すること。

その月に費用を支出して介護を受けた日がある場合には、㈡及び㈣に日数及び金額をすべて記入し当該支出した費用の額を証する書類を添えること。

その月に費用を支出して介護を受けた日がない場合には、㈡及び㈣は記入する必要はないこと。

様式第十六号の十一の十一（裏面）注意5中「㈧」を「㈦」に、「㈨」を「㈧」に、「記入して下さい」を「記入すること」に改め、同6中「㈧」を「㈦」に、「記入して下さい」を「記入すること」に改め、同7中「できる」を「できること」に改め、同8中「必要です」を「必要であること」に改め、同様式中

社会保険労務士記載欄	作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示	氏　名	電話番号
		㊞	

を

社会保険労務士記載欄	作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示	氏　名	電話番号
		㊞	（　） －

に改める。